

景況実感調査(2016年6月)特記事項

毎月、景況実感調査にご協力頂きましてありがとうございます。集計結果は別紙にてお送りしましたが、今月もたくさんのコメントを頂きましたのでお送りします。ご査収下さい。

[お断り]毎月のコメントはあくまで個々の“生の声”です。業界全体の標準的見解とは、若干異なる場合もあります。また、不適切な表現やわかりにくい表現については書き直しております。信用問題にかかわるものも原則として掲載しておりません。

薄板・表面処理鋼板

- ① 7～9月期の需要見通しは増加予想であるが、5月末の薄板三品在庫は過剰になっているため、需要が回復し、適正在庫になってくれば価格も上がってくるだろう。
- ② 稼働日が22日と、前月比10%増にもかかわらず売上、数量ともに微増にとどまり、低調な流れは好転していない。メーカー値上げが発表されて、輸出の契約残や炉修などの要因から、ロールはタイト化が報じられているが、薄板の市中在庫は減っていない。しかし、値上げ玉が入着する9月以降の実需次第で潮目が変わる期待もある。建築関連もシステム建築各社の実績は好調が伝えられているが、諸口、店売り市場は冷え切っており、職人不足や紐付きユーザー主体への構造問題等々、国内店売りを担う問屋流通も実態変化に沿った変革、機能のブラッシュアップが喫緊の課題となるだろう。
- ③ 稼働日が多かったため売上、収益は上がるはずが、日当たり数量が減っているため微増であった。
- ④ 毎回のことだが、選挙があると仕事も暇だ。

中板

- ① 今年は何か動きがおかしい。イギリスのEU離脱によって日本の景気も心配だ。(リーマンショック以上といわれているので) 秋需に期待したい。
- ② 6月は稼働日数増も販売は伸びず。7月以降の先行きの見通しも立たない。需要減、在庫増では値上げ交渉も進まないが、価格転嫁を早急に行きたい。

厚板

- ① 今月はSグレード、Hグレードも山積みが高く、盛り上がりには欠けている状況で、シャシー加工量も低位にて推移している状況。

—舟型鋼

- ① 各調査項目は前月比10%以上増加となっているが、前月の5月の落ち込みが、あまりにも激しかったので未だ喜ばしい事態ではない。しかし、荷動きが反転し始めた事実注目すべきである。徐々にではあるが秋に向かって荷動きは好転し、市況も後追いしていくのではないか。
- ② 建築全般に冷え切った感があり、職人も余っている状態。

IH形鋼

- ① 6月の倉出しは、日当たりは減少。4～6月は予想通りに悪く、低調だった。7～9月も中小物件は少なく、10月以降に期待し、販価の維持に努める。
- ② 市況に大きな変化はないが、逆に考えれば下がる余地がないということである。厳しい状況が続いている。

異形棒鋼

- ① 4～6月期の荷動きは覚悟していた以上に低調であった。在庫販売は市況横這いにもかかわらず、値上げ玉の入荷で利益率が大幅に低下。7月以降も苦戦が続く。

平鋼

- ① 足下の需要が少ない中、仮需の反動もあり荷動きは停滞している。建築関係に期待するも秋以降であり、当面はこのままではないか。価格に関しては、安値は消えたものの、荷動きの悪化から、一部戻すところも出てきた。

車体量形鋼

- ① 7月以降も改善の情報なし。住宅着工数も、首都圏は90%と前年割れの見込みのため、年内は好機なし。
- ② 前年比大幅減が続いており、秋需もあまり期待できない。オリンピック特需を期待する。
- ③ 店売りの商いが低調なため、安値が散見される。7月に入り、少し引合いが増えてきているので、あまり過度な悲観をする必要はないのかと感じている。

鋼管

- ① 4～6月は悪い予測だったが、更にそれを上回る低調さだった。7月以降はやや回復基調と思われる。

構造用鋼

- ① 先月より数量は増加しているが、稼働日数の関係だけで実感としては低調横這い状態が続いている。状況は変わらず、先々不透明で市況は弱含みで推移している。
- ② 需要動向については、軽自動車の減少はあるが、全体的には比較的堅調に推移している。建設機械関連は大型機種を中心に低調が続いており、この先回復は見込めず、しばらくはこの状況が続くと思われる。工作機械関連は、一時の旺盛さは無く、減少傾向となっている。店売りの荷動きは、建設機械関連等の減速が続いており、低調な動きとなっている。市況は弱含み横這いで推移している。

鋼材全般

- ① 6月は去年の比べて非常に悪かった。5月も悪く、6月に期待したが第2週目以降に本当に悪くなった。FABも9月までの物件はあるが、それ以降は未定。7月もこのままだと反転する要素はないと思われる。

その他

<スクラップ>

- ① 荷動きは低調のまま。価格に関しても、7月にかけてプラスになる要因はなく、製品関連では下期に向けて着実に上向くとのお話もよく耳にするので、そちらに少し期待したい。

<金属表面処理加工>

- ① 6月は紐付き、物件物は計画通りであった。7月は紐付き物件物に引合いが順調で、期待できそうである。夏に向けて、現場の環境が悪くなるため、安全第一に作業指示をする。